

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	ライフ・ワーク・バランス	
科目基礎情報					
開設学科	情報ビジネス科	コース名	コース共通	開設期	後期
対象年次	1年次	科目区分	選択	時間数	30時間
単位数	2単位	授業形態	講義		
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。				
担当教員情報					
担当教員	高橋 直樹		実務経験の有無・職種	有・コンサルタント	
学習目的					
「生活と仕事の調和・調整」とは「生活の充実によって仕事のはかどり、スムーズに進む」「仕事が順調なら私生活も潤う」といった、生活と仕事の「相乗効果」を大事に考えることである。 授業では課題に沿ってグループで作業を行い、それを仕事にみなし、個々の生活（アルバイト、遊び等）とバランスよく行うことを学ぶ。					
到達目標					
■仕事で成果を出す為の成長やスキルを生活（仕事以外）で身につける ■仕事により短時間で成果を挙げられる ■生活が充実したものになり、スキルアップが図れる					
教育方法等					
授業概要	■マーケティング1の授業と連動しながら進めていく ■グループワークを中心に言い、それぞれの課題に対しての成果物（発表内容）を作成する				
注意点	グループワークを中心に授業を行う。各グループメンバーがそれぞれ役割を持ち、協力し合いながら作業を進め成果物を完成させる。 授業中の私語や受講態度などは厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗状況により内容が前後する場合もある。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題				
	小テスト				
	レポート				
	成果発表 （口頭・実技）	50%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する		
	平常点	50%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	イントロダクション		授業概要の進め、課題の説明		
2回	プレゼンテーション		プレゼンテーション練習		
3回	データ収集：新聞読解（1）		ニュースなど様々な媒体からアイディア探し		
4回	データ収集：新聞読解（2）		ニュースなど様々な媒体からアイディア探し		
5回	現状分析		アイディアをもとに分析・企画決定		
6回	企画書作成（1）		ターゲットニング		
7回	企画書作成（2）		商品分析		
8回	企画書作成（3）		商品開発＆収支作成		
9回	企画書作成（4）		改善・収支計算		
10回	課題1説明		課題1の説明		
11回	グループワーク（1）		グループワーク、プレゼンテーション資料の作成		
12回	グループワーク（2）		グループワーク、プレゼンテーション資料の作成		
13回	グループワーク（3）		グループワーク、プレゼンテーション資料の作成		
14回	グループワーク（4）		グループワーク、プレゼンテーション資料の作成		
15回	発表、まとめ		各グループの発表、授業の振り返り		